

多摩消防団だより

第20号
発行
平成30年1月吉日
多摩消防団広報部
印刷
井上印刷所



多摩消防団 団長

井田 哲芳

平成三十年を迎え、謹んで新年のお慶び申し上げます。
団長に就任し九ヶ月が経ちました。これまで、団員、団員のご家族、多摩消防署をはじめ、関係各機関にご協力頂きましたことに感謝申し上げます。
本年、多摩消防団は、多摩防火協会、多摩消防研究会と共に創立五十周年を迎える節目の年に当たります。
この節目の年を仲間と共に迎えることは大変嬉しく、また、伝統ある多摩消防団団長の重責を改めて認識し、非常に身の引き締まる思いであります。

さらに、四月より女性消防団員の入団も決定し、この節目の年に、さらなる消防力の強化が図られます。
本年も関係各所と連携し、多摩区の安心・安全に取り組んでまいります。



多摩消防署 署長

白石 与志夫

平成三十年の輝かしい新春を迎え、多摩消防団の皆様謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年、国内では平成二十九年七月九州北部豪雨や相次いで上陸した台風に伴う自然災害、埼玉県三芳町倉庫火災等により多くの尊い人命と貴重な財産が失われました。
当署といたしましても、地域防災の要として活躍される消防団の皆様と密接な連携のもと、多摩区の「安心・安全」なまちづくりに全力で取り組んで参る所存でございます。
結びになります。多摩消防団のますますの発展と団員の皆様をはじめご家族のご健勝・ご多幸を心から祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

平成三十年多摩区消防出初式受章者(敬称略)

川崎市長表彰

永年勤続消防団員

稲田分団 長尾班 高田 剛二

退職消防団員功労者

前多摩消防団 団長 松澤 喜義

多摩消防団長表彰

勤務成績優秀消防団員

稲田分団 部長 榎山 良光

生田分団 副分団長 漆原 英樹

勤務成績優良消防団員

稲田分団 団員 鈴木広樹 井上貴智

浅谷信男 飯沼康祐

増田哲史 田中大輔

生田分団 班長 鈴木 勉

荒井 稔 金子哲也 宮田英明

退職消防団員

前多摩消防団 団長 松澤 喜義

元生田分団 部長 田澤 勇

元生田分団 部長 米山 恵司

元稲田分団 班長 中野 俊憲

元稲田分団 団員 小塚 正紀

元生田分団 団員 齊藤 光彦

元生田分団 団員 関 賢人

多摩防火協会会長表彰

消防功勞部隊

稲田分団 宿河原・堰班

生田分団 東生田班

神奈川県消防協会会長表彰(功績章)

生田分団 副分団長 漆原 英樹

生田分団 部長 中山 昭二

日本消防協会会長表彰

多摩消防団 警護部長 吉澤 偉臣

平成三十年多摩区出初式統一標語

育てよう 防火意識と 地域の輪

藍綬褒章受章

多摩消防団副団長 増田 朝光

この度、平成二十九年秋の褒章に際しまして、はからずも藍綬褒章の栄に浴しました。
去る十一月十五日、伝達を受け、引き続き皇居へ参内し、拝謁の栄を賜り感激の極みでございます。

これもひとえに皆様のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。
今後は一層精進いたします所存でございますので、相変わらぬご鞭撻のほどお願い申し上げます。



多摩区民祭

第四十回多摩区民祭が十一月十八日に生田緑地において開催され、多摩消防団生田分団が会場警備のために参加しました。

あいにくの天候でしたが、多くの来場者があり例年通りの盛況ぶりでした。
班ごとに喫煙やポイ捨てなどによる火災が発生しないように気を引き締めて警備にあたりました。



みんなが消防士事業

多摩消防団では、火の取り扱いの危険性や、防火・防災の大切さを学んでもらうため、消防署員とともに多摩区内の小学校に出向し、四年生を対象にした「みんなが消防士」の授業を開催しました。

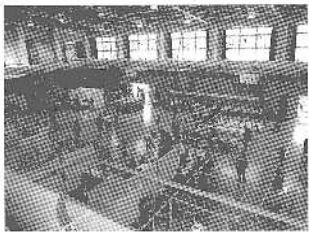
防火パレード

秋の全国火災予防運動の一環として十一月二十一日に多摩防火協会主催の防火パレードが多摩区役所周辺にて行われました。
消防音楽隊や専修大学吹奏楽の演奏の中、諸団体とともに多摩消防団も火災予防を呼びかけながら参加しました。

多摩区総合防災訓練

十一月十一日、川崎市立生田中学校体育館及び創作センターにて、川崎市危機管理センター主催の多摩区総合防災訓練が実施されました。
参加者は三田第二・第三公園で一時避難場所訓練を行った後、生田中学校体育館・創作センターに移動し、避難所開設訓練を行いました。
この訓練は初期消火・煙体験、救助物資運搬訓練、救護活動訓練、トイレ設置訓練、防火アトラクションなどの体験型の訓練が多く実施されました。

今回の訓練を通じて、参加者の方々は災害防災に関する知識を楽しみながら学んでいました。



平成二十九年心肺蘇生法講習の実施

平成二十九年十一月、公益財団法人 川崎市消防防災指導公社による心肺蘇生法の講習会が開催され、AEDを使用した「胸骨圧迫」「気道確保」「人工呼吸」などの救命処置の実技訓練を実施しました。
心肺停止の予防、早期認識と通報、一時救命処置、二次救命処置と心拍再開後の集中治療、この四つが重なる救命率が上がることから、団員は救助者発見から救急隊の到着までの救命処置について技術の習得に努めました。



平成二十九年新入団員の紹介

平成二十九年年度、多摩消防団に新たに十一名の仲間が加わりました。

- | | |
|-------------|-------|
| 稲田分団 菅 班 | 上原 光喜 |
| 稲田分団 登戸班 | 田倉 俊輔 |
| 稲田分団 登戸班 | 三平 和典 |
| 稲田分団 宿河原・堰班 | 小林 誠一 |
| 稲田分団 長尾班 | 鈴木 正樹 |
| 生田分団 東生田班 | 山澤 佑樹 |
| 生田分団 東生田班 | 白谷祐一朗 |
| 生田分団 中央生田班 | 小山 竜也 |
| 生田分団 長沢班 | 米山 達也 |
| 生田分団 長沢班 | 仁藤 久喜 |

年末火災特別警備の実施

大晦日の夕方から深夜にかけて、年末火災特別警備が行われました。
各班では防火パトロールを実施して火災予防に努めるとともに、団員が詰所に待機して不測の事態に備えました。

多摩消防団広報部

- | | |
|--------|-------|
| 本団広報部長 | 石川 秀明 |
| 生田分団部長 | 藤井 修二 |
| 稲田分団部長 | 平糠 毅 |
| 生田分団団員 | 岩崎 重雄 |
| 生田分団団員 | 松澤 大地 |
| 生田分団団員 | 荒井 稔 |
| 生田分団団員 | 大木 康弘 |
| 稲田分団団員 | 山本 厚志 |
| 稲田分団団員 | 田村 英喜 |
| 稲田分団団員 | 小林 創 |
| 稲田分団団員 | 柿崎 智幸 |
| 稲田分団団員 | 新井 基之 |

編集後記

第十九号発行「多摩消防団だより」に際し、ご協力頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。
多摩消防団広報部一同